

黒田乙吉 評論家。明治二十一年十一月十九日熊本縣生れ、昭和四十六年十二月二十六日歿（八八—九七）。大阪毎日新聞社海外留學生としてモスクワに滞在。のち同社特派員となり、ソ聯各地、歐洲支那を轉々後、本社調査部長、編輯顧問。爾後明治大學講師、國立國會特別調査員、ソ連問題研究会編輯局長・専務理事等歴任。ロシア革命を實見した日本人の一人でもあった。

著書の『樺野下の北方問題』（馬場秀夫・森止藏合著、東亞研究金島彌、昭和十七年七月二十日の東京日日新聞社・大阪毎日新聞社）、『ロシアのロシヤ』（佐藤尚武・柳澤健合著、昭和二十二年七月十五日世界の日本社「類」）、『北氷洋の探検』（昭和二十七年二月二十九日筑摩書房「中學生全集」）等。

